

かみふらの

2026

2

NO. 801



令和8年上富良野町二十歳の集い

今月のトピック

令和8年上富良野町二十歳の集い



令和8年上富良野町

二十歳の集い

「上富良野町二十歳の集い」が1月11日(日)にかみんで開催され、二十歳を迎えた92人のうち、67人が式典に出席しました。

斉藤町長は「すでに社会で活躍されている方も学業に励んでおられる方も、一度きりの人生に悔いを残さぬよう自らの可能性を信じ、未来を切り開いてほしい」と励ましのことを贈りました。

式典では、斉藤町長から贈られた記念品を、代表の掛田真央(まお)さんが受け取り、五十嵐月莉(り)さん、高士雄惺(ゆうせい)さんが「誓いのことば」を読み上げ、吉田燈永(とうと)さんが答辞を述べ、決意を新たにしました。

式典後は、上富良野町の郷土芸能、上富良野安政太鼓保存会による記念公演と、大感流狂言の榎本元さんと長男・朔太郎さん、次男・祥太郎さん、斉藤町長による狂言「松脂」が披露され、二十歳の節目を祝いました。



狂言「松脂」



安政太鼓

20歳のこれから

健康に長生きしたい！ 仕事も頑張っていきたい。

吉田燈永

ひたすら仕事を頑張ってお金持ちになって幸せな家庭を築きたい！

高士雄惺



今年から就職なので、気持ちを切り替えてお世話になった方に恩返ししていきたい！

五十嵐月莉

何事にも挑戦していきたい！

掛田真央



12.16 中学生が乳幼児と楽しくふれあい！
中学生のための子育て講座



上中3年生が家庭科の授業の一環として「中学生のための子育て講座」に参加しました。

町の地域少子化対策推進事業で、乳幼児との遊びを通じて育児や乳幼児を理解する特別講座。中学3年生を対象に毎年実施され、今年は18世帯の親子が協力しました。

最初は戸惑う様子を見せた生徒たちでしたが、「育児で大変なこと」や「子育てで大事にしていること」など質問を交え、乳児のお母さんに抱き方を学びながら、乳児には抱っこや絵本の読み聞かせ、幼児とは折り紙や体を使った遊びなどで楽しくふれあいました。

1.20 まちの安全と安心を願って
生活安全祈願祭



町生活安全推進協議会による「生活安全祈願祭」が上富良野神社で行われ、関係機関などから14人が参加しました。

稲毛保夫会長は「近年、人の動きが活発化してきたことから、交通事故や犯罪などが以前の水準に戻り、つらいニュースをよく耳にするようになった。本年も安全で安心して暮らせるまちづくりのため、町や関係機関と連携し、地域と密着した活動を推進するとともに、今年は交通死亡事故ゼロ日数、1000日を迎えるが、通過点として捉え、永年の無事故に全力で貢献したい」とあいさつ。参加者は交通事故や犯罪の撲滅に向け、思いを一つにしていました。

12.15 私を理解してくれる人
ゲートキーパー養成研修



「ゲートキーパー養成研修」がかみんで開催され、12人が参加しました。

富良野保健所の主任保健師から、「富良野保健所管内や町の自殺の現状、国の自殺対策」など、町保健福祉課の鎌田理恵主任保健師から「こころがつかなくなるさまざまな原因と対策」などについて講演され、講義後、悩みを抱える受験生の母親とのやりとりについての動画を視聴。その後グループに分かれて動画の感想を共有し、相談者やゲートキーパー役になりロールプレイし、悩んでる人への傾聴・共感などの接し方、専門機関へのつなげ方などを学習しました。

1.7 防火・防災意識を新たに
消防出初式



令和8年「消防出初式」がかみんなどで行われました。

役場前では無火災祈願餅まき、消防団員による分列行進を行い青森町長らの観閲を受けたほか、式典では西出消防長から「消防職員・団員の郷土愛と団結こそがこの地域を守るゆるぎない基盤である。関係機関との一層の協力体制を築き、防災・減災体制の強化に務める」と訓示があり、消防職員・団員ほか出席者は防火・防災意識を新たにしました。



物価高対応子育て応援手当

「強い経済」を実現する総合経済対策(令和7年11月21日閣議決定)における物価高騰への支援として、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から対象児童1人につき2万円を支給します。

申請が不要な方

- ①上富良野町から令和7年9月分(令和7年9月に出生した児童については令和7年10月分)の児童手当の支給を受けている方
- ➔既に支給についてのお知らせを送付し、児童手当口座への振込み手続きを開始しています。
- 支給案内が届いていない場合や振込みが確認できない場合は、町民生活課へお問い合わせください。

申請が必要な方

- ①勤務先より児童手当の支給を受けている公務員の方
- ➔令和7年9月30日(基準日)時点で上富良野町に住み票があり、勤務先より児童手当が支給されている公務員(自衛官・道職員・市町村職員など)の方は、所属庁より申請書類が交付されますので、令和8年2月末日までに町民生活課へ手続き願います。なお、勤務先によって、取扱いが異なりますのでご注意ください。
- ②令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の児童手当受給者
- ➔支給の対象となります。町へ申請書の提出が必要になりますので、町民生活課へお問い合わせください

申請先 町民生活課総合窓口班



※その他、詳細については町ホームページをご覧ください

問合せ

物価高対応子育て応援手当について、ご不明な点などがありましたら、【町民生活課総合窓口班 ☎6985】へご連絡ください。



遊 ぼう! イベントスケジュール

こどもセンターの催し		
2/20	10:00	1歳の誕生会(2月生まれ)
2/27	10:00	にこにこ赤ちゃん(3カ月児)
3/13	10:00	1歳の誕生会(3月生まれ)
児童館の催し		
3/14	13:30	東児童館・映画会

相 談のまどぐち

妊婦相談・母子手帳交付	
毎週 11:00	保健師による相談。予約制 ☎保健福祉課 ☎6987

子育てオンライン相談	
平日 9:00~13:30	育児に関する困りごとや心配事相談。予約制 ☎保健福祉課こども未来班 ☎9999

教育相談	
平日 8:30~17:00	学校に関する相談、問合せ ☎教育振興課 ☎6699

かみふらのあんしんライン	
平日 8:30~17:00	学校、友達、家のことなどの悩み、心配ごとの相談 ☎0800-800-0931 (電話料無料)

思春期こころの健康相談	
2/16 14:00	嘱託医による相談。予約制
3/5 10:30	☎富良野保健所 ☎3161

※いずれの相談も随時の相談にも対応できます

うちの元気印

就学前のお子さん募集中



かのうなぎ 加納 凧 ちゃん (5歳6カ月)

明るくてマイペース、兄弟が大好きで男の子に負けないくらい走り回り毎日を楽しんでいます。折り紙や作品づくりが大好きで、保育園で作った作品を持ち帰り、「見て!」とうれしそう姿を見て家族も元気をもらっています。これからも自分らしく、ゆっくり大きくなってね!



純一さん・寛子さんの子

おいでよ! 地域子育てサロン

※保護者同伴でご利用できます

- ◎なかよしサロン(こどもセンター) 月~金(祝日、年末年始除く) 9:00~12:00, 13:00~16:30
- ◎かみんプレイルーム 毎日(かみん開館日を除く)8:30~21:00
- ◎泉栄子育てサロン(泉栄防災センター) 月~土(祝日、年末年始除く) 10:00~12:00, 13:00~17:00
- ◎東児童館 土曜日(祝日、年末年始除く) 10:00~12:00, 13:00~17:00

寄付金を贈呈



サッポロビール株式会社から、地域のホップ産業の持続的な発展と生産者の挑戦を後押しすることを目的として、「サッポロ SORACHI 1984」(1984年に町内で開発されたホップ「ソラチエース」を使用したビール)の売上金の一部256,530円が寄付されました。

12月24日に、役場で贈呈式が行われ、サッポロビール株式会社北海道本社牧野成寿代表から齊藤繁町長へ目録が手渡されました。

観光振興と地域活性化における協定の締結



12月24日、町とKNT-CTホールディングス株式会社が「観光振興および地域活性化に関する包括連携協定」を結びました。

この取組みは、十勝岳温泉郷や北の聖地と呼ばれるサウナなどを中心に、上富良野町の観光資源を最大限に活用し、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ることを目的としています。

青少年スポーツ・文化芸術大会等参加報奨金

かみふっこ全道へ!

全道大会へ出場する生徒へ報奨金を贈りました。



❖上富良野中学校男子バスケットボール部、上富良野中学校女子バスケットボール部
第40回北海道中学校バスケットボール新人大会北大会



❖村田蒼葉さん(富良野高校1年)、山川咲良さん、谷大維志さん、大角空さん(富良野高校2年)
第41回北海道高等学校新人陸上競技大会



❖山田里桜さん、富樫莓禾さん(富良野高校3年)
北海道高等学校文化連盟第59回全道高等学校美術展・研究大会



❖佐々木愛依さん(上中1年)
第52回北海道ジュニアバレーボールキャンプ(第2次)兼第46回北海道中学生バレーボール選抜優勝大会予選会

❖朝倉萌衣さん(旭川龍谷高校2年)
第41回北海道高等学校新人陸上競技大会

❖三好杏莉さん(旭川明成高校3年)
第70回北海道吹奏楽コンクール

カメラみてあるき



このほか掲載していない記事はこちらで紹介!

1.13

寒さも忘れるほど楽しむ!

スノーキッズフェス



「スノーキッズフェス」が社教センターで開催され、小学生9人が参加しました。

赤と緑の2チームに分かれ、6種目の競技で点数を競いました。競技種目の雪上かるたでは、雪の上に散らばった大きなかるた目掛けて子どもたちは元気いっぱい走り回り、雪にダイブしてゲット! 低学年から高学年まで協力して競技に臨む姿が見られました。

6年生で今年最後の参加となる菅原大誠さんは「悔しいこともあったけど、力を合わせて最後には逆転することができてよかった!」と話しました。



戦略が勝敗を左右する!?
雪積み対決



仲間を乗せて
ゴールまで!



宝目掛けて全力ダッシュ!

1.25

仲間とつなぐ一球、白熱の戦い!

第35回住民会対抗ソフトミニバレーボール大会



「第35回住民会対抗ソフトミニバレーボール大会」が、上中体育館と上小体育館で行われ、10住民会22チーム110人が参加しました。

大会は混成60歳以上の部、混成45歳以上の部、混成の部の3部に分け実施。各コートではお互いに声を掛け合い、白熱した試合が繰り広げられました。

各部門の優勝チームは次のとおり。

【混成60歳以上の部】 本町A

【混成45歳以上の部】 本町B

【混成の部】 本町D

1.20

硬い雪を崩して除雪

除雪ボランティア



町社会福祉協議会による町内一斉除雪が1月15~30日の間で実施され、15団体と個人ボランティアあわせて416人が、除雪が困難な方の自宅の除雪を行いました。

この日、上富良野中学校は生徒28人が参加。4班に分かれ高齢者宅の軒下など、硬い雪を崩しながらの作業に汗を流しました。

参加した野球部部長の嶋村涼さんは「硬い雪などがあって大変だったけど、みんなで協力してきれいに除雪できてよかった」と話しました。

お知らせ

◆ 人のうごき ◆
()は前月比
令和8年1月31日現在

人口	9,479人 (-29)
男	4,785人 (-18)
女	4,694人 (-11)
世帯	5,098世帯 (-14)

◆ ご寄付 ◆

- 町へ
◎北村碩啓さん 5万円
- 町立病院へ
◎佐竹サク子さん 3万円
- 社会福祉協議会へ
◎佐竹サク子さん 3万円
◎富良野地方物産振興会 5,000円
◎北海道コカ・コーラリ
テール&バンディング
株式会社 飲料水40箱
◎武山タミ子さん 5万円
◎北村碩啓さん 5万円

教育

学用品費などの援助制度

学用品費や修学旅行費、スキー用具などに対して援助しています。

対象 小・中学生のいる家庭で生活保護を受けている方、それに準ずる方

申込先 通学している学校
図 教育振興課学校教育班

☎011-746-1190

手続き

自動車税種別割の住所変更

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税されます。次に該当する場合は、令和8年度自動車税種別割納税通知書を確認し届けるため、3月中旬に最寄りの運輸支局かホームページから登録の手続きをお願いします。

対象 次の全てにあてはまる方
・町内に住所を有し、腎臓機能障害により身体障害者手帳が交付されている
・人工透析のため町外の医療機関に通院する経費の一部を助成します。

※通院回数、所得制限あり

健康

腎臓機能障がい者 通院交通費助成

人工透析療法のため町外の医療機関に通院する経費の一部を助成します。

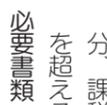
対象 次の全てにあてはまる方
・町内に住所を有し、腎臓機能障害により身体障害者手帳が交付されている
・人工透析のため町外の医療機関に通院している

・生活保護世帯ではない
※通院回数、所得制限あり



変更登録 住所が変わった
移転登録 自動車を買った
抹消登録 自動車を使用しなくなった
※詳しくは、北海道のホームページから確認ください

図 札幌道税事務所自動車税部
☎011-746-1190



助成額 自家用車1kmあたり24円、
自動車、バスの運賃のいずれか
※住民税非課税世帯は全通院回数分、
課税世帯は1カ月で5千円を超える額
必要書類
身体障害者手帳、印鑑、通帳

申込先 図 保健福祉課福祉対策班
☎011-746-1190

ボランティア交流会

ボランティア活動実践者やボランティアに興味がある方などを対象とした交流会を開催します。
日時 2月17日(火) 13時30分～15時30分
場所 かみん
※当日参加も可能ですが、事前申込みにご協力ください。電話かこちらからお申込みできます



申込先 図 上富良野町社会福祉協議会
☎011-746-3505

2月18日(水)

十勝岳噴火 総合防災訓練

積雪期の融雪型火山泥流の発生を想定した十勝岳噴火総合防災訓練を実施します。

今年、草分、里仁、中町、泉町、本町、西富、住吉、島津、東中の各住民会が訓練に参加し、対象地区の指定避難所などを開設します。

対象地区では18日(水)10時35分頃、戸別受信機から住民へ避難を呼びかけます。屋外サイレンと緊急速報メール配信も行いません。

関係機関による防災訓練

住民の避難訓練と併せて、町のほか、北海道、消防、警察、自衛隊などの防災関係機関が参加する次の訓練を実施します。

訓練項目
・情報伝達訓練

- ・初動体制構築訓練
- ・各種対策本部運営訓練
- ・十勝岳監視訓練
- ・道路通行規制・閉鎖訓練
- ・救助救出訓練 など

家庭でも10通りの備えを

活火山十勝岳はこれまで噴火を繰り返しながら、現在も活動を続けています。

大切な命を失わないために、歴史に学び、日ごろから備えることが重要です。家庭でできる防災対策の再確認をお願いします。

- ・戸別受信機の電池を確認
- ・懐中電灯、携帯ラジオ、常備薬
- ・非常食、飲料水など防災グッズの備蓄(冬期間はカイロ、ポータブルストーブなども必要)
- ・避難場所や避難経路を確認

図 総務課基調調整・危機管理室
☎011-746-0800

道の駅見学会

あったらいい道の駅

道内先進事例である3施設を見学します。上富良野町の「道の駅」を、一緒に考えませんか？ 参加料は無料で、どなたでも参加できます。

日時 3月15日(日) 8時30分～17時

行路 上富良野町役場発(集合)
→道の駅 田園の里うりゅう
→道の駅 サンフラワー北竜
→道の駅 たきかわ

定員 10人(先着順)

申込期限 2月27日(金)

その他

- ・昼食は、各自道の駅でとっていただきます(自己負担)
- ・参加者には施設見学後にアンケートなどにご協力いただきます

申込先 図 企画商工観光課企画政策班
☎011-746-6994

令和7年度上富良野町価格高騰緊急対策(生活支援)給付金

申請先 図 保健福祉課福祉対策班 ☎011-746-6987

「強い経済」を実現する総合経済対策(令和7年11月21日閣議決定)における物価高騰への支援として、国の重点支援地方交付金を活用して給付金を支給します。

◆支給対象者 次の全てに該当する方

- ①令和7年12月1日現在、上富良野町に住所登録がある世帯であって、申請手続き時に居住している世帯
- ②令和7年度分の市町村住民税均等割が非課税の世帯か、市町村住民税所得割のみが非課税の世帯

❖支給対象外の世帯 次のいずれかに該当する方

- ①租税条約による免除の適用の届出によって市町村住民税均等割が課されていない者を含む世帯
- ②所得の申告をしていないことによって、市町村住民税が賦課されていない者を含む世帯

◆支給額 1世帯1万円

申請が不要な方

- ①令和6年度上富良野町価格高騰緊急対策(生活支援)事業給付金低所得者世帯給付金(追加交付分)の受給世帯で対象となる方
- 町からお知らせを郵送し、前回給付金を受け取った口座に振り込みます

申請が必要な方

- ◆申請期限 令和8年3月13日(金)
- ◆申請方法
- ①令和7年度住民税の課税状況に基づき支給対象者に該当する方(【申請書(※1)】による申請)

三浦綾子作文賞の上富良野町賞に小西咲希さん(一ツ葉高校代々木キャンパス)



令和7年7月～10月に募集された「第27回三浦綾子作文賞」の自由作文部門で、小西咲希さんの作品「吐き出して、呑み込んで」が上富良野町賞を受賞しました。

表彰式が1月10日(土)に三浦綾子記念文学館で開催され、斎藤繁町長から小西さんへ表彰状と副賞、記念品が手渡されました。

優秀作品をまとめた作文集は、2月頃から図書館「ふれんど」に配置される予定です。

◎小西さんのコメント(抜粋)
「私の作品が、言葉の力や重みをより深く考えるきっかけになったり、言葉が味方だと思えない人に寄り添えたら幸いです。ありがとうございます」

図 三浦綾子記念文学館 ☎0166-69-2626
企画商工観光課商工観光班 ☎011-746-6983



特産農作物支援員 **奥村 耀** おくむら よう

上富良野の特産「シソ」

とつながる冬の学び

冬の上富良野町は農作業が落ち着く季節です。現在は富良野高校農業特別専攻科に通い、農業経営や作物栽培について基礎から学んでいます。

上富良野町はシソが特産品の一つとして知られ、町の農業や産業を支える大切な作物です。先日は、上富良野町のシソとも深いつながりのある曾田香料株式会社の本社を視察し、原料へのこだわりや香りづくりの考え方に触れました。

畑だけでなく、加工や流通の先にある世界を知ること、町の特産が広く活かされていることを実感しています。冬の学びを、これからの活動につなげていきたいです。



視察した曾田香料株式会社

Library

本の世界に飛び込もう

交通トラブル六法

藤吉修崇/著 KADOKAWA

「知らなかった」では済まされない交通トラブル。交通事故にはさまざまなケースがあり、万が一のときだけでなく、事故に遭う前の備えとして知っておきたい知識がまとめられています。自動運転に関する項目もあり、最新の事例についても学べる一冊です。



望遠鏡の大研究

PHP研究所

西小学校の天文台にも設置されている「望遠鏡」は、遠い宇宙と私たちをつないでくれる道具です。本書では、望遠鏡の仕組みや歩んできた歴史、最新技術を取り入れた現在の姿までを、豊富な図解でわかりやすく紹介しています。



図書館ふれんどX→

図書館ふれんど ☎ 3158



10月25、26日に福島県で開催された「第35回全国産業教育フェア福島大会・第33回全国高等学校ロボット競技大会福島大会」に、工業クラブの生徒5人で出場。

大会では事前に製作したロボットが条件をすべて達成しゴールするまでの時間と、制限時間内で獲得した点数を競います。

大会に向け轟木さんは「ロボットの改良や正確かつスピーディな操縦、ナビゲーターとの連携と作戦を頑張った」と話します。



富良野高校2年
とどろき ゆうた
轟木 祐太さん

自作のロボットでチームと臨んだ全国。今年もまたあの舞台へ！

また、高校の見学旅行が終わってすぐに、羽田空港から郡山市に入るスケジュールだったため、大会まで休む暇がなかったそうです。

轟木さんは2度目となる全国大会。前年とは一味違う緊張感に包まれるなか、「全国大会で競技ができただけでもとても楽しかったが、準決勝が目標だったので悔しかった」と語りました。応援してくれた方への感謝と、3年生になるにあたり今後の意気込みを話す轟木さん。

「家族やクラスメイト、先生方、たくさんの方の応援ありがとうございました。」

なる今年は全国大会出場と、予選を突破できるよう頑張りたいです。そして経験を通して、自分をブラッシュアップしていきたいです。



報奨金授与式で
鈴木教育長と



全国大会の様子



全国大会会場前で



ホームページ



Instagram



X



Facebook



YouTube